

# 寺報

龍正寺

日なた 133号

# 真

日  
延



<令和 元年 6月>

宝龍会  
護持会



# 子供の日祈祷会



御上人様の法話に耳を傾けます



お守りとお供物いっぱい頂きました。



どれにしようかな？



御住職も大人も楽しい時間を過ごしました。



ごちそうがいっぱい！  
たべるぞ～！

## 徑職一書

令和元年に於て1ヶ月過ぎ、先月は色々な事件で大変心が痛みました。そして眞實を思わせるような異常気象におどろきました。さて私たち、日頃使う言葉を意識することなく話していきませぬ。

相手の事を思いやさしく話す言葉、怒って乱暴に話す言葉、色々な言葉の使い方、また言葉で相手を傷つけてしまう事もあり、また自分自身をも傷つけて信用を失う事もあり、言葉は大切だ"と思います。

若いころ良く言われた事で、言葉は人格を現すと教えられた事を思い出します。

仏様のお教え(法華經)の中に

「未だ貪りの心を離れざる者には願わくは貪りの心を離れせしめ、未だ瞋りの心を離れざる者には願わくは瞋りの心を離れせしめ、未だ愚痴の心を離れざる者には願わくは愚痴の心を

離れ世とめ」と説かれておられます。

穏やかな心を持つ話言葉は固りも豊かにし、自分自身も偉くも使え事も出来、勝つ眼差しがあると思えます。

念 尊

## ♡ 大切な言葉 ♡

暑い日が続きますが、皆さん体調崩されていませんか？  
先日、悲しい別れがありました。七くたる数日前に、  
普通に話しもして、そんな事になるなんて考えもつかず、  
信じられない気持ちで一木でした。

我が家の子ども達は、何かのあいさつの後、「又あと  
で!!」と必ず言います。例えば、「行ってきまーす!!  
また後でー!!」、「おやすみー😊また後で!!」という  
ように少し離れる時間があるにつけて言葉です。  
始めは何気なく聞いていた言葉でしたが、後でまた  
会おうねという約束のためだと分かった時から、その言  
葉が好きになりました。普段の生活で家族が  
一緒に過ごせる時間は以タトと少ないものです。保育  
所に通うようになると、子どもと離れる時間ができ  
お父さんの仕事、子どもの習い事や学校と、どんど  
ん各々の時間が増えていきます。我が家は五人  
家族ですが、子ども達の年齢が離れている事もあ  
り、全員が揃う時間はあまりありません。たまに  
揃う日にはジュースとお菓子を食べる「オカパー」を

して、コミュニケーションをとっています。

そして、悲しい事件もありました。登校中の児童が殺傷されたり、保育所での散歩中、車がっ、こんできたりと、各々の時間の中で、色々な出来事も起っています。

一日の始まりには「今日一日、家族が健康で安全に過ごせますように…」一日の終わりには「一日無事に過ごさせて頂きありがとうございます」と手を合わせます。一緒にいられる時には守、てあげることが出来るかもしれませんが、限界があります。毎日、仏様にお導き頂ける様手を合わせる事しか出来ません。子ども達の「又あとで!!」にも、少し似た意味が込められているのかもしれませんがね!!

この「日なた」を書いている間にも息子が帰宅し、出掛けていきました。「行、てきまーす!! 又、後で!!」の言葉が、いつもより暖かい言葉に聞こえました。

## ～ 子供祈禱会 ～

今年も楽しく「子供祈禱会」に参拝致しました。

清浄の間の中央にはヒンガラ姫（鬼子母尊神の末子といわれる。）  
をおまつりされています。

本堂は さいのぼり、風船 など…。とてもお手とは思えないほ  
びの装飾でした。

子供達の「願い」を御題目石に書いて納石したり、ひらが  
なのお経本をゆっくり丁寧に読誦しました。

あまりにゆっくりなお経に大人は読みあかなくて…トホ。

子供達は一字ずつ心もこめて読む姿に、あふためて  
初心に戻る事が出来ました。

法要後はティーパーティーでした。

例年色々なサプライズを考えます。今年は フォリンにデコレー  
ションをしたり、雑貨や菓子のくじ引きなど、大人も子供も笑顔  
でお腹も心も満ちました。

特に、今年は大仏の方の参拝が多くありました。

「童心のように楽しんでました。」「こんなに笑えて幸せです。」など

とても喜ばれていました。

大人も子供も一緒に楽しく過ごせる時間でした。

今年も色々な事件が起きています。産まれた時から犯罪者はいません。生まれ育ったなかで、そのような生き方環境になってしまったのかも知りません。

もし、お題目を唱える事知ってれば、また違う人生があったかも知れないと思います。

来年も子供達の偉せを多くの方々と祈りたいと思います。

子供達の偉せを皆喜んで喜ばせよう。

ステキな大人に成長していけるように応援したいと思います。



## ♡ 教浅で学んだ幸せ ♡

5月の教浅を拝読して、若き頃の苦悩の日々を思い出しました。

何をやっても賽の河原で泣いても、怒っても、上手くいかず愚知は愚かとはわかっていても、ついつい出てしまう。

出せば出すだけ自分が惨めになり… 苦しかった。

自分を正当化して、人のせいにする事はもと自分が愚かな人間になって行くようで… 自己嫌悪になっていた。

よくここまで生きて来たな -! と思いました。

ここまで来たのは、そうです!! 教浅の通りその逆境こそが、自分を磨く原点でした。

多くの出来事の中には、理不尽な事もありました。

納得出来ない事も、時が解決してくれる事もありました。時には地獄の方が楽なのでは…と愚かな事を考えてしまい、決して冷静な判断が出来なくなっていた頃もありました。

しかし、全てを乗り越えて… 強くなりました。

その都度、必死に御題目を唱えました。

ただ…ただ…唱えました。何も考えず、いつまでとか  
唱えたさどう変わるとか、何も考える事もなく「無」でした。  
き、と明日は、明日こそは…。無心の中で、気がつく  
と、いつの間にか解決出来ている事が多くありました。

そのような時、“あー時が味方をしてくれたのかな。”  
”変化の人があつわけて下さった。”と心から感謝  
しました。

寺院に参拝して、御住職に話しを聞いて頂き、御  
祖師様(宗祖 日蓮大聖人様)、鬼子母尊神様、七面大明  
神様、太古久尊天様に感謝致しました。

御住職からは、「もちろん、御守護、御加護が頂けた  
と思います。しかし、あなたの努力、立ち向う力、時には  
受け入れ、気持ちと改める素直な心があったからこそ、  
乗り越えさせて頂けたのですよ。」と言われました。  
今、また改む逆境にあかっています。

しかし、その逆境の中で、必ず円満成就してきた経  
験が、心に大きな自信と勇気と与えてくれます。

毎日、時間が許すかぎり、無<sup>の</sup>心で御題目を唱えて  
います。心かス〜と清らかになり、日々  
の生活が楽しくなります。

逆境を嘆<sup>び</sup>く事なかれ

強敵に磨かれ

人は鍛えられる。(5月教法より)

## < 6月の行事予定 >

6月13日(木) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人報恩会  
16日(日) 13:00~ 役員会  
18日(火) 10:00~ 鬼子母尊神 ) 祈禱会  
七面大明神

## < 6月仕職の予定 >

6月18日(火) 14:00 寺院総会 中津川 宗務所  
19日(水)  
6月28日(金) 10:00 勉強会 京都

## < 6月の予定 >

6月6日(木)	各々の時間で	清掃. 準備活動
↓	↓	↓
12日(水)		
13日(木)	法要後	片付け. 準備
14日(金)	各々の時間で	清掃. 準備活動
↓	↓	↓
17日(月)		